

<p>今週のみことば 神は豊かな憐れみにより、わたしたちを新たに生まれさせ、死者の中からのイエス・キリストの復活によって、生き生きとした希望を与え Iペトロ1:3</p>	<p>第二礼拝 10:45~</p> <p>司会 日野 秀彦兄 奏楽 関口ひろみ姉</p>	<p>午後</p> <p>*夕礼拝はお休みです</p>
<p>第一礼拝 9:15~</p>	<p>前 奏 招 詞 詩編91:6-9 頌 栄 24 讚 美 歌 58(1,3) 主の祈り 93-5B(P148) 開会祈祷 司会者 讚 美 歌 311(1,2,4) 聖書朗読 Iペトロ1:1-12(P428) メッセージ 小菅 剛師</p>	<p>今週の集会</p> <p>◇5月7日(木)~9日(土)</p> <p>早天祈祷会 午前6時</p>
<p>奏楽</p> <p>前 奏 招 詞 詩編91:6-9 頌 栄 24 讚 美 歌 58(1,3) 主の祈り 93-5B(P148) 開会祈祷 司会者 聖書朗読 Iペトロ1:1-12(P428) 讚 美 歌 311(1,2,4) メッセージ 小菅 剛師</p> <p>「希望に溢れて生きる ~讚美の生涯~」</p> <p>讚 美 歌 579(1,4) 献 金 感謝祈祷 頌 栄 27 祝 禱</p>	<p>「希望に溢れて生きる ~讚美の生涯~」</p> <p>応答祈祷 讚 美 歌 579(1,4) 献 金 感謝祈祷 頌 栄 27 祝 禱</p>	<p>来週の主日礼拝</p> <p>第一礼拝 午前9時15分 教会学校 午前10時45分 第二礼拝 午前10時45分</p> <p>「わたしの目に あなたは余りにも尊い」</p> <p>聖 書 イザヤ43:1-7 讚美歌 475, 197, 513 礼拝後 拡大役員会 トラウト配布 苦小牧礼拝</p> <p>午後8時 夕礼拝 詠 小菅香世子師</p>

<p>礼拝説教要旨 2020. 5. 3 希望に溢れて生きる~賛美の生涯~ ペテロー 1章1~12節 小菅 剛師</p> <p>この手紙は賛美で始まり(1:3)、賛美で終わります(5:11)。この賛美は、希望に基いていました。パウロは、理不尽の理由でフィリピの牢に閉じ込められたことがありました。不自由な上に肉体的苦痛も味わっています。その真夜中、賛美しました。真夜中の賛美です。神は、その賛美に臨んで下って牢の扉が開きました。牢の扉にかかわらず、神を誉めたたえたのでした。</p> <p>1、離散した人たちの賛美:1~2 ローマにいる使徒ペテロ(5:13のバビロンはローマを指しています)からポントス、ガラテヤ、カパドキア、アジア、ビテニア(トルコの広範囲)の人たちへ本書は記されています。迫害か難民か離散の理由は不明です。彼らは、神の計画に選ばれ、聖霊のきよめにあずかり、</p>	<p>キリストの血による救いを与えられました。彼らは、散らされたところで、希望をもって神を賛美しました。</p> <p>2、希望に溢れての賛美:3~5 この希望は自分で見つけた希望ではありません。神はキリストと共に甦らされた人たちに与えられ、終わりの日にその希望は実現します。世の朽ち行く栄光ではなく、永遠に存続する輝かしい未来です。神はそれをあなたにキープしてくださっています。キリストの復活によって確かな希望に賛美が溢れるのです。</p> <p>3、試練の中で希望をもって賛美する:6~13 パウロは「神の栄光にあずかる希望を誇りとします。そればかりでなく、苦難をも誇りとします」(ローマ5:2,3)と言い、ペテロは「心から喜んでい...いろいろな試練で悩まねばならないが」(:6)と言います。試練はわたしたちの信仰が本物であることを証明し、魂の汚れを取り除き、ますます希望に輝き讚美します。この救いを旧約の預言者が調べ、天使が確かめたい救いでした(:10~13)。コロナ事態に希望をもって賛美しよう</p>
--	--